

第2学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～

第20号 令和2年10月16日(金)

「鍛錬」

先週の金曜日の無限会は、残念ながら雨の城下町コースとなった。日南高校に来て5年目。まだ、晴天の元での無限会は昨年の1回しかない。強烈な雨女の私のせいではないと思いたいが、飢肥の街並みも好きだ。これからは紅葉の美しい、過ごしやすい季節になる。のんびり散策もいいなと思う。

話は変わるが、飢肥城歴史資料館には行ったことがあるだろうか。飢肥藩ゆかり資料が展示してあり、甲冑や刀剣、古文書などは見ていておもしろい。飢肥藩には戦国時代から江戸時代にかけて、名刀工と言われる人たちがおり見所も多い。日本の刀剣の歴史は古く、古墳時代5世紀ごろから作られ始め、現在まで受け継がれており、職人技を目にすることができる。

ところで、この日本刀由来のことばが数多くあるのを知っているだろうか。

「鍛え、鍛錬」・・・玉鋼から鉄を作る工程で、不必要なものを排除し、必要なもののみを残す作業「鍛え」から。

(ちなみに玉鋼を生産するのは「たたら」という施設。もののけ姫でおなじみ。)

「あいつちを打つ」・・・親方の指示にしたがって、弟子がリズムカルに槌を打つように的確に調子を合わせる作業から。

「研ぎ澄ます」・・・研ぎ師が日本刀の美しさを引き出すため行う最後の工程から。

「抜き差しならない」・・・刀が鞘の中で錆びてしまいどうしようもできない状態から。

「身から出た錆」・・・刀(刀身)の手入れを怠るとさびてしまい、いざというときに使い物にならないことから。

「切羽(せっぱ)詰まる」・・・刀のつばに接するところにある小さな楕円形の金属板が切羽で、これが詰めると刀が抜けなくなることから。

「付け焼刃」・・・切れ味の悪い刀に鋼の焼き刃を付け足したものから。

その他に、抜き打ち、一刀両断、ふところ刀、伝家の宝刀、めぬき通り、きんつば、しのぎを削る、反りが合う、元の鞘におさまる、折り紙付き・・・など、調べてみるとおもしろい。

高校生活も後半戦に入った。来年度の類型登録を控え、いよいよ進路に向けて本格的に動き出さないといけない時期である。また月末には、初めての5教科の模試が控えている。模試に向けて勉強することはもちろん大切だが、テスト前・模試前だけの「付け焼刃」の勉強、「切羽詰った」勉強になっていないだろうか。そのような行動から「抜き差しならない」ようなことになっても「身から出た錆」である。どんな世界においても日々の精進が必要である。部活動も勉強も大会直前、テスト直前だけでなく、普段どう「鍛え」るかが大きな成長につながるはずだ。残された高校生活、頭と心と体の「鍛錬」で、納得の結果をつかみとれる生活にしてほしい。

【週行事予定】 10/16(金)～11/2(月) ※学校行事は2年生関係分

月	日	曜	行事予定	朝課外	FT	備考
10	16	金	普通授業	○	国語	7:25 登校
10	17	土	土曜講座A 駿台模試Ⅱ(探究+希望者)	×	×	8:15 登校
10	18	日		×	×	—
10	19	月	普通授業	○	英語	7:25 登校
10	20	火	普通授業	○	数学	7:25 登校
10	21	水	普通授業 寺子屋Ⅳ 放課後進路講座⑦	○	国語	7:25 登校
10	22	木	普通授業	○	英語	7:25 登校
10	23	金	①～④授業 教育課程説明会(2年 13:40～)	○	×	7:25 登校
10	24	土	奉仕作業 7:00～9:00	×	×	—
10	25	日		×	×	—
10	26	月	普通授業 授業公開期間Ⅱ(~11/6)	○	花壇	7:25 登校
10	27	火	普通授業	○	×	7:25 登校
10	28	水	普通授業 放課後進路講座⑧ 100周年準備生徒活動時間⑩	○	数学	7:25 登校
10	29	木	⑦避難訓練(地震・風水害)	○	国語	7:25 登校
10	30	金	進研模試	○	カード記入	7:25 登校
10	31	土	進研模試	×	×	7:25 着席
11	1	日		×	×	—